



RT833i/RT863i

ラベルプリンター
日本語ユーザーマニュアル



RT833i/RT863i ラベルプリンターユーザーマニュアル

目次

1 バーコードプリンター	4
1.1 箱の中身	4
1.2 プリンター各部の詳細	5
1.3 プリンターを開ける	7
2.1 リボンのセット	10
2.2 ラベルのセット	15
2.3 プリンターとパソコンを繋ぐ	17
2.4 ドライバーのインストール	19
3.1 操作パネル	22
3.2 LCDインストラクション	23
3.3 LCDインターフェース機能	29
3.4 ラベルの測長（キャリブレーション）とセルフテスト	34
3.5 エラーアラート	37

セーフティインストラクション

以下の説明をよんでください。

1. プリンターは湿気の多い場所に置かないでください。
2. プリンターの電源をつなぐ場合は電圧を確認してください。
3. プリンターを電源につなぐ場合はコンセントの形状を確認ください。
4. 過度な過電圧による損傷を防ぐため、プリンターをサージプロテクタに接続することをお勧めします。
5. 電気ショックを防ぐためプリンターに液体をかけないでください。
6. 安全の為、技術者以外の者のプリンターの分解はしないでください。

著作権

本マニュアルは著作権で保護されており、無断複写・転載を禁止します。

本マニュアルのいかなる部分もフォレストテック株式会社の許可なしで複写・複製することはできません。

本マニュアルの内容は予告なしで変更されることがあります。

バーコード プリンター

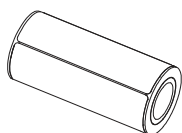
1.1 箱の中身

箱の中身を確認してください。

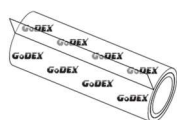
RT863i バーコード プリンター



サンプルラベル

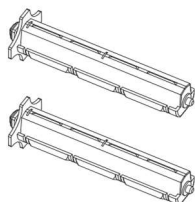


サンプルリボン
空コア

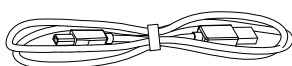


リボン取り付け用芯

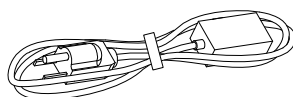
Set of 2.



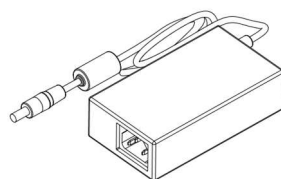
USB ケーブル



電源アダプター
電源コード



AC Adapter



クイックガイド



CD



日本語マニュアル CD

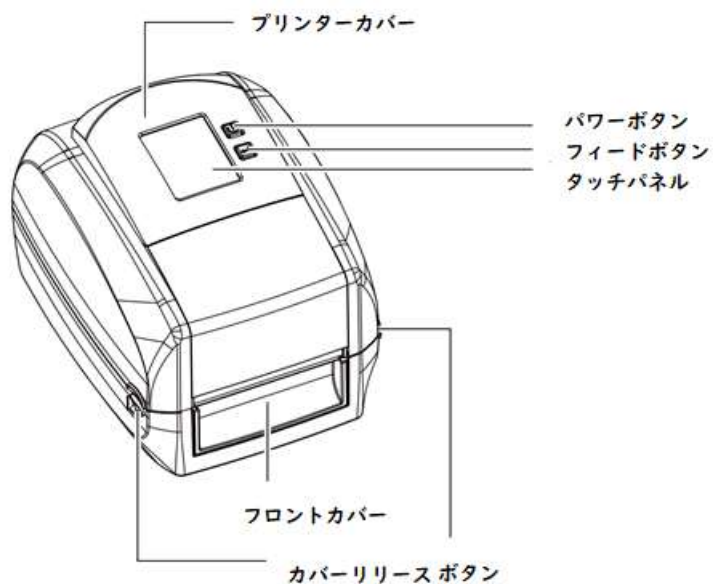
バーコード プリンター

1.2 プリンター各部の詳細

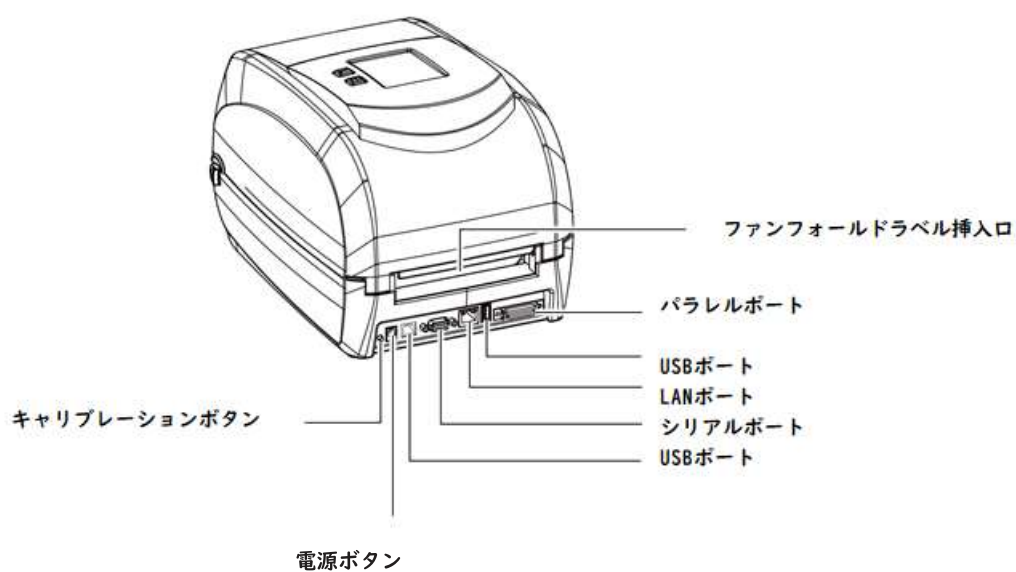
プリンターについて

・前側

前側

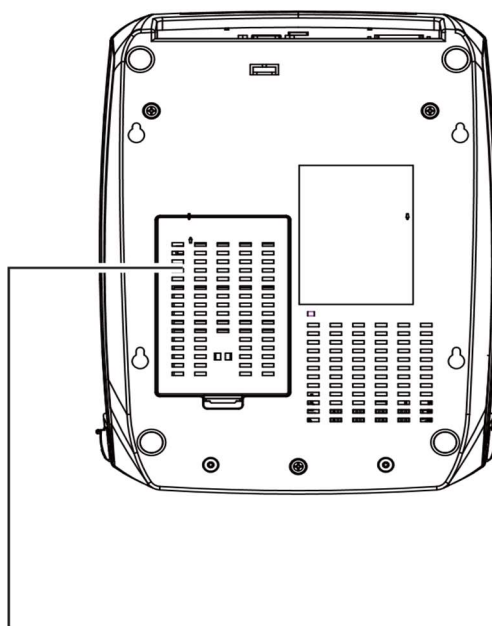


・後ろ側



バーコード プリンター

・底面

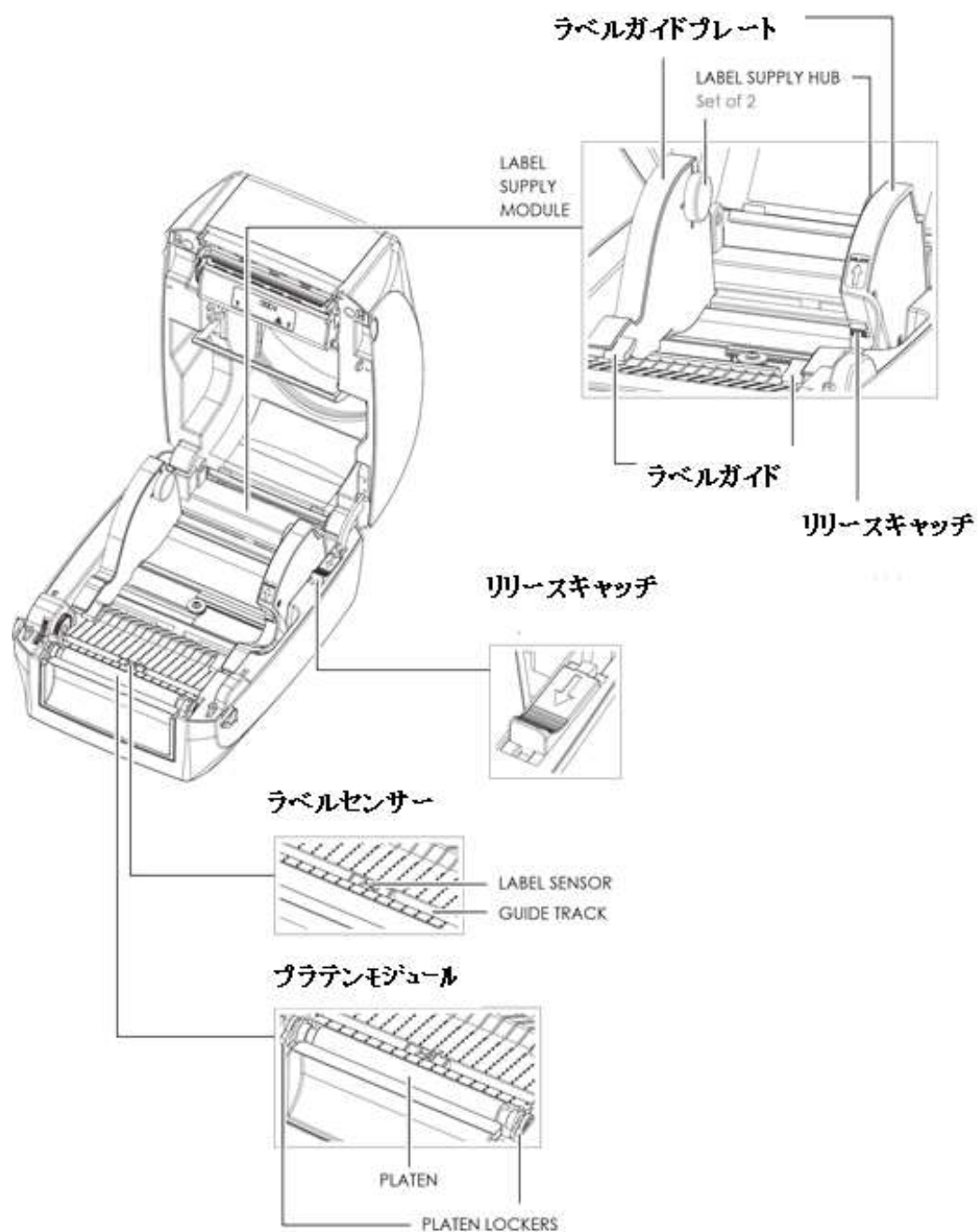


モジュール接続ジャックカバー

バーコード プリンター

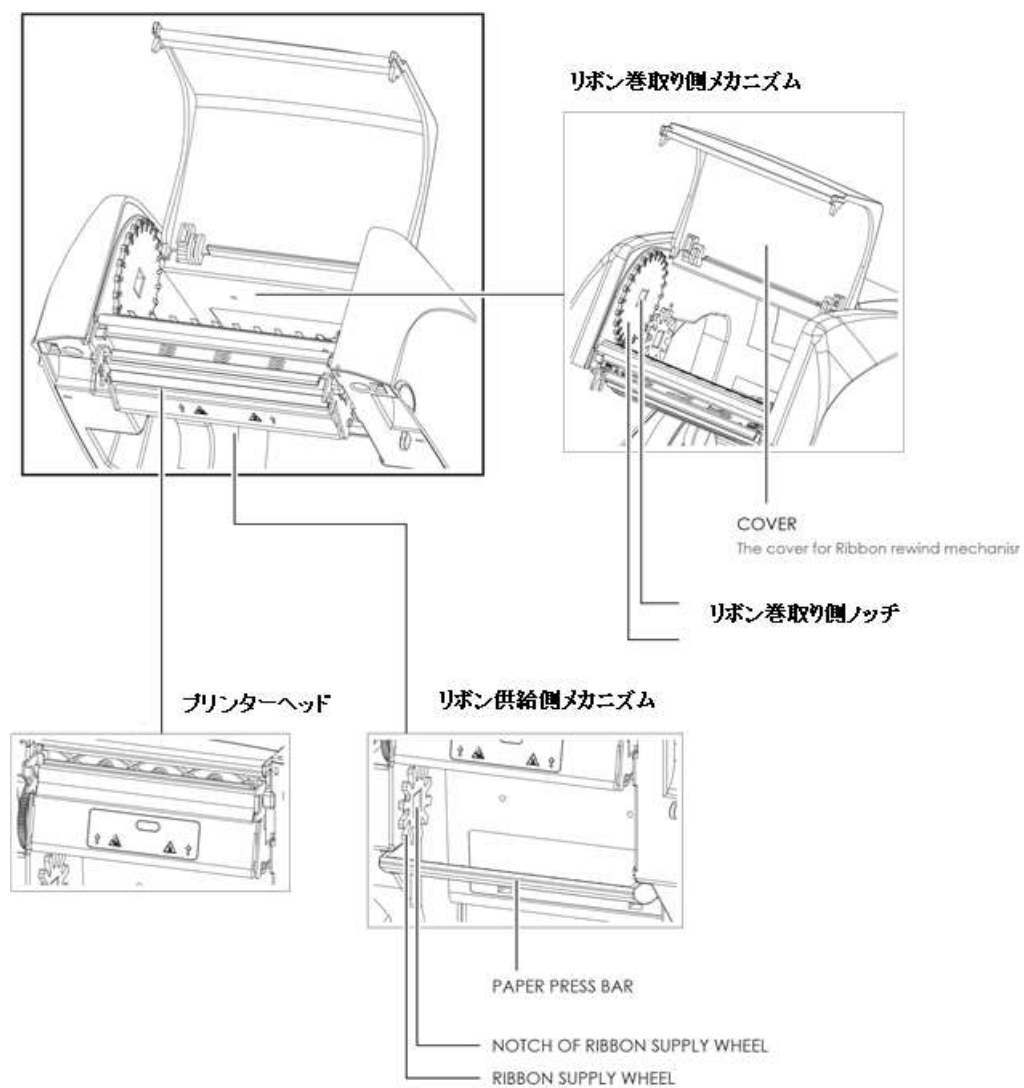
1.3 プリンターを開ける

プリンターの内側



バーコード プリンター

印字の機構

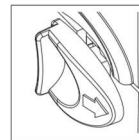
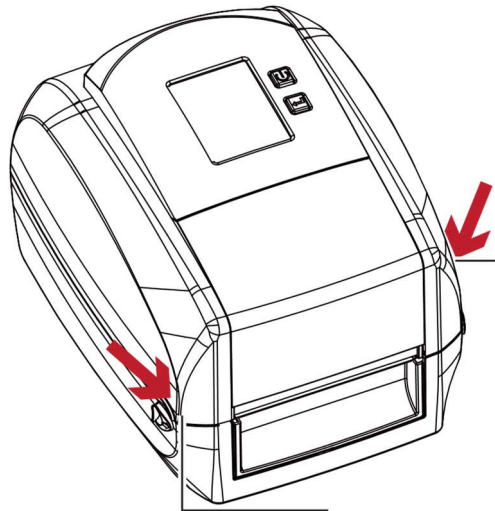


バーコード プリンター

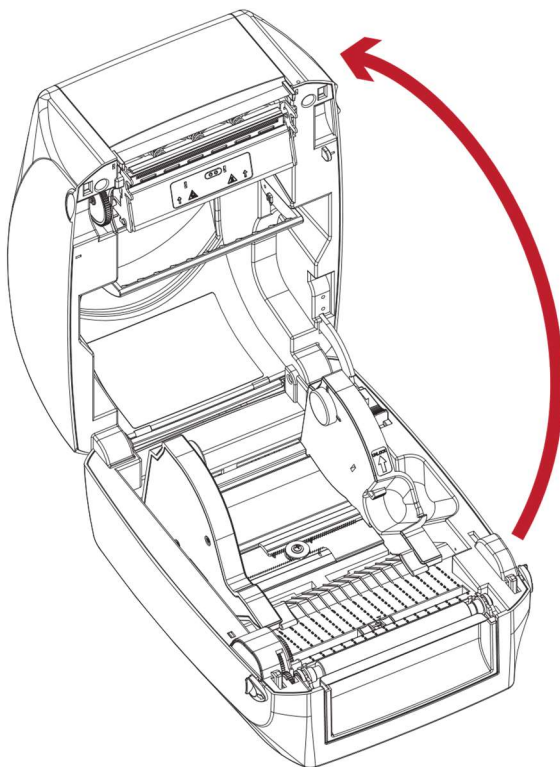
プリンターのカバーを開ける。印字の機構

プリンターを水平な場所においてください。左右のつまみを手前に押してプリンターのカバーを開けてください。

矢印の方向につまみを引いてください。



カバーを開けるつまみ
つまみを引いてカバーを開ける

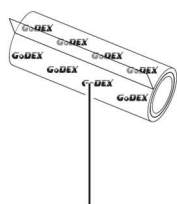


The printing mechanism is lifted up
with the printer cover

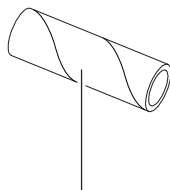
2 プリンター セットアップ

2.1 リボンのセット

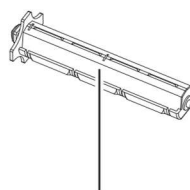
リボンのセットの仕方



新リボン

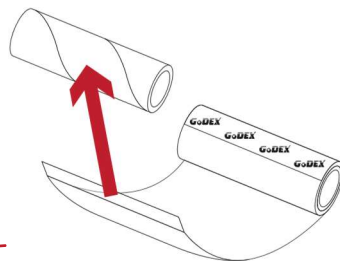


空のリボンのコア



プリンターのリボン芯

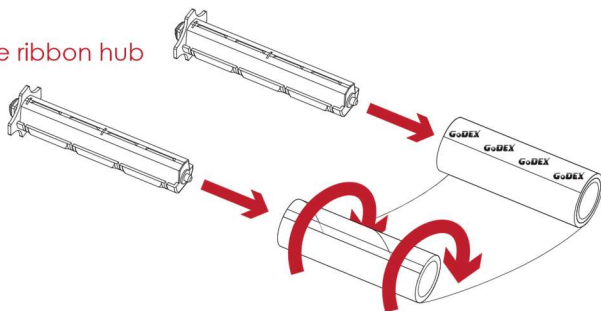
1. 新リボンの端の粘着部分を空のリボンコアにつける。



空のリボンコア到新リボンをくっつけます

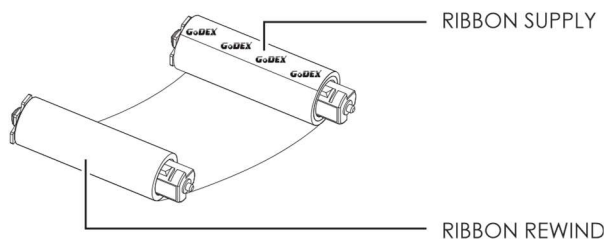
2. プリンターのリボン芯を図のように空リボンと新リボンの両方に挿入する。数回、リボンを空リボンコアに巻き付ける。

Insert the ribbon hub



Wind the ribbon around the core

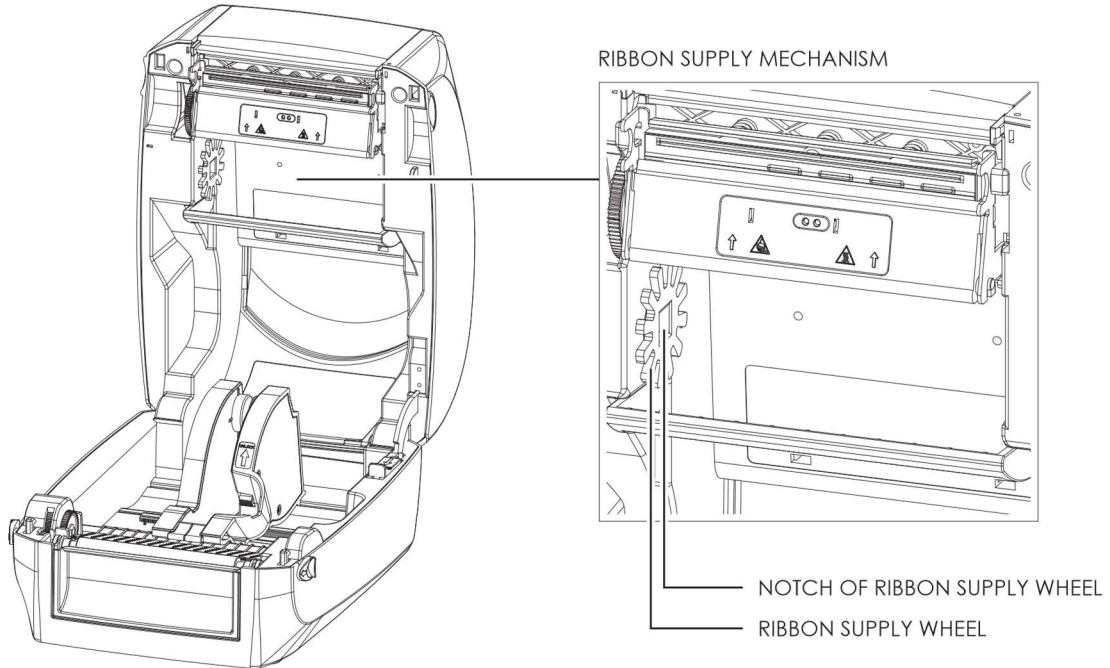
3. リボンを下記の図のような状態にします。



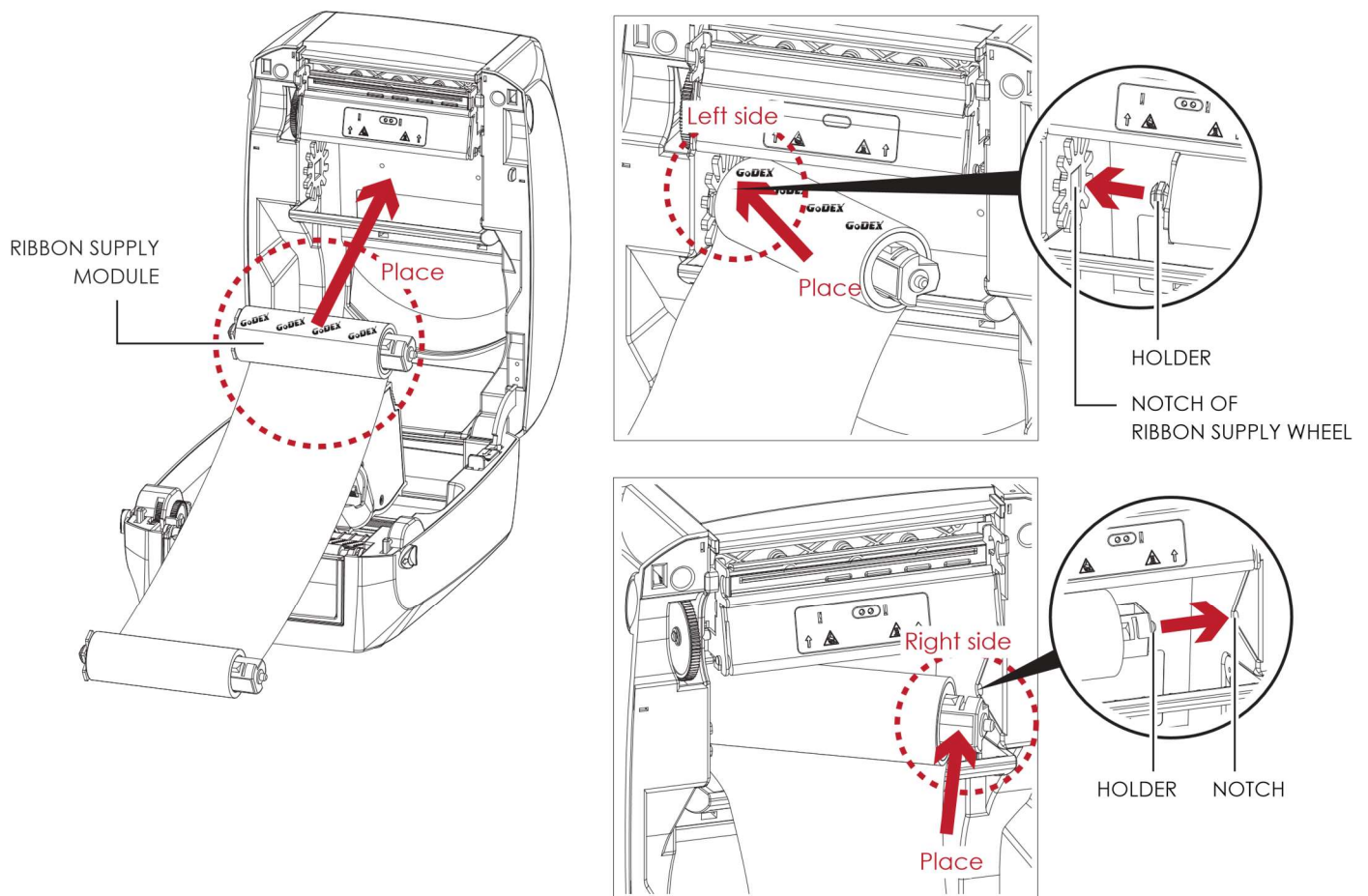
2

プリンター セットアップ

リボンのプリンターへのセット方法

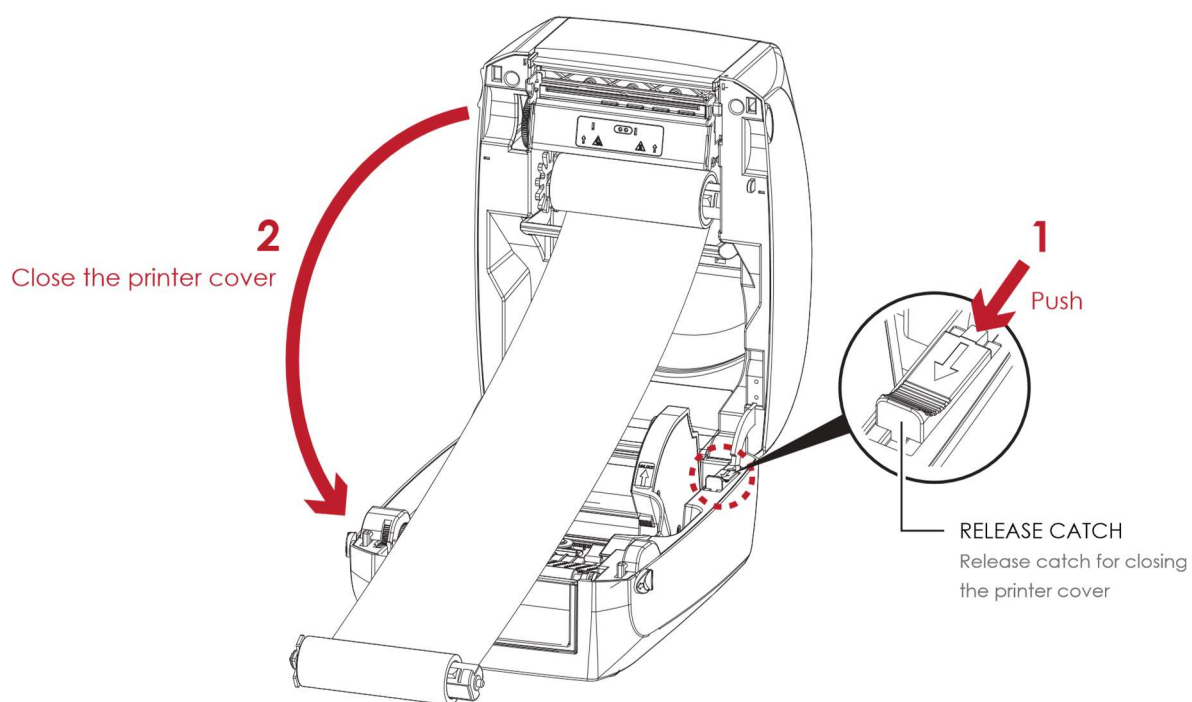


1. 新リボンを左側のくぼみに合わせてリボン芯をつけます。その後、右下の図のように右側のノッチに合わせます。

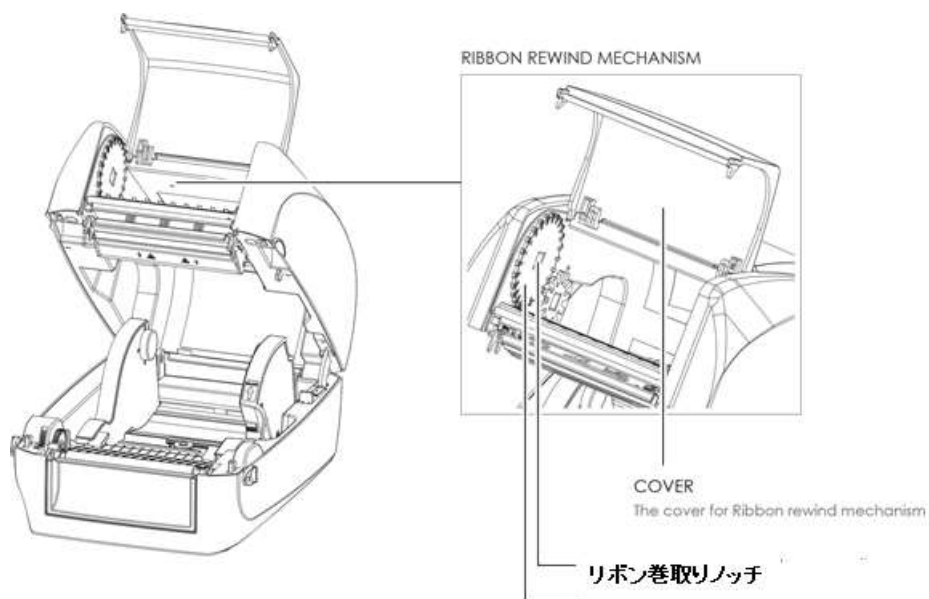


2 プリンター セットアップ

2. リボンを少し長めに出して、プリンターのリリースキャッチを矢印の方向におしてカバーを閉じます。

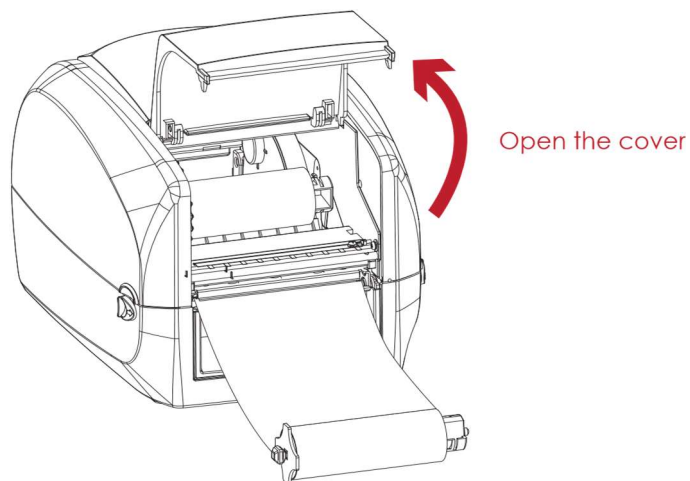


リボン巻取りコア側（空リボンコア）のセット方法

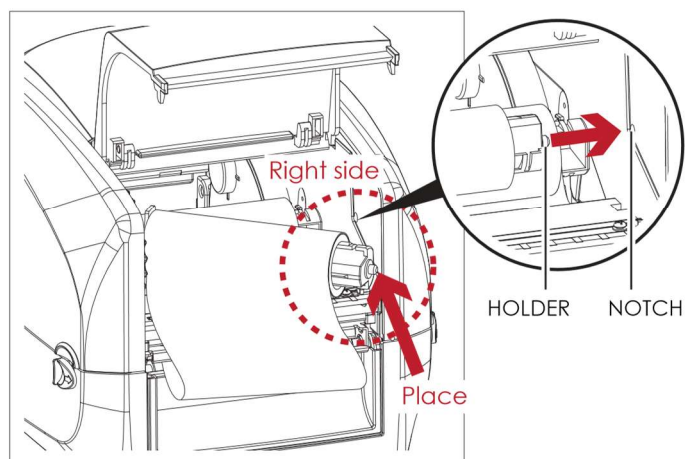
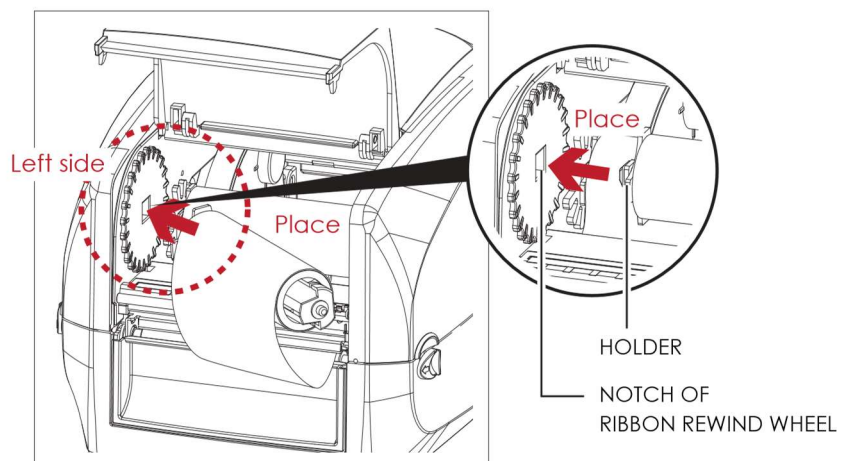
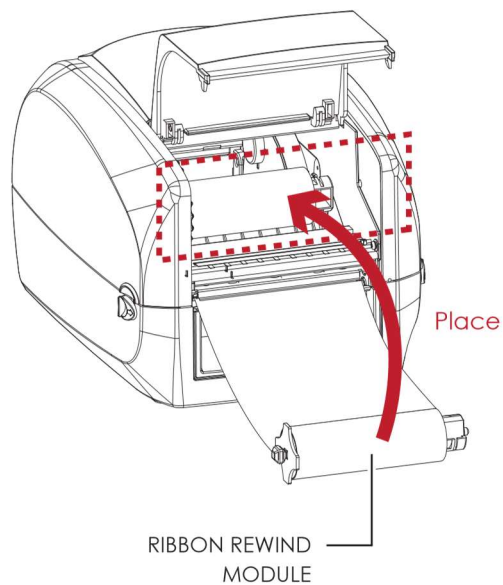


2 プリンター セットアップ

1. プリンターのリボンカバーを開けます。

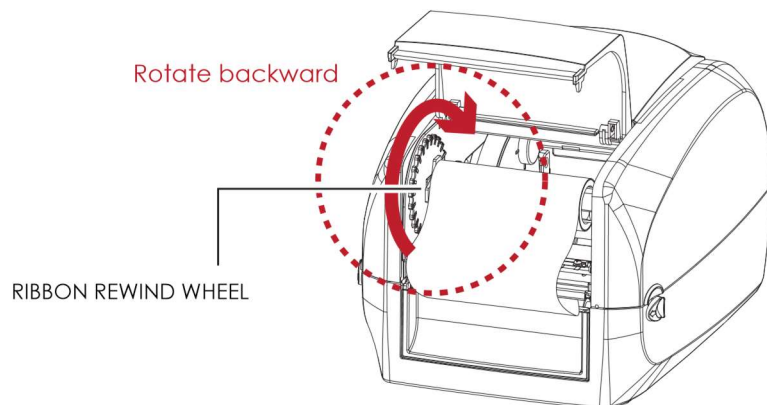


2. 図のように左側の窪みにあわせてリボン芯を入れます。その後、右側のノッチにリボン芯のノッチに合わせます。

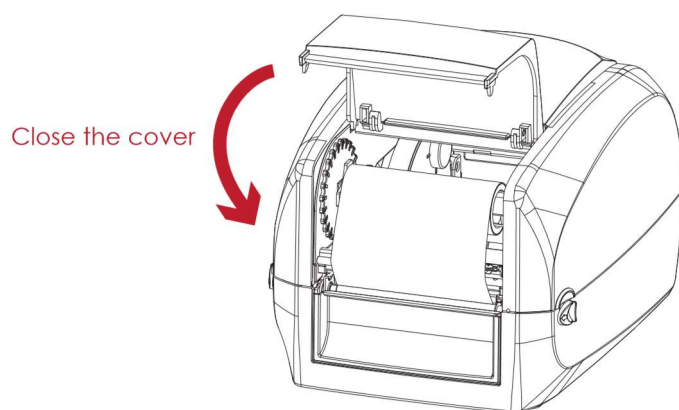


2 プリンター セットアップ

3. リボンのしわがなくなるまでリボン芯を回します。



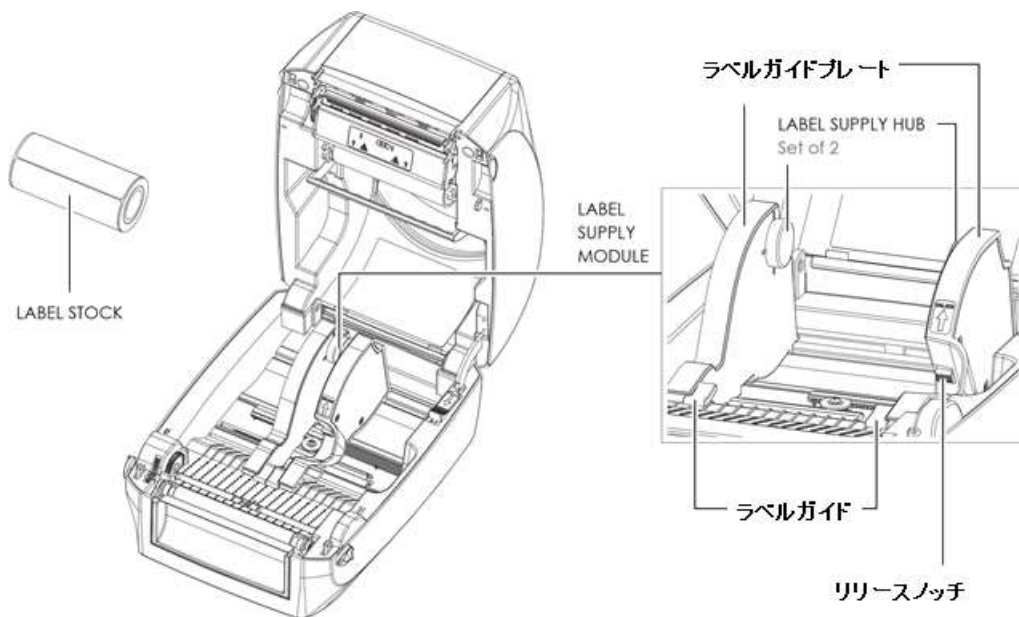
4. リボンカバーを閉じます。



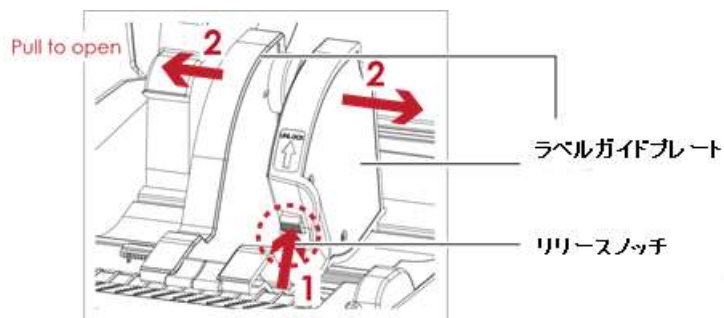
2 プリンター セットアップ

2.2 ラベルのセット方法

ラベルのセット 各部の説明



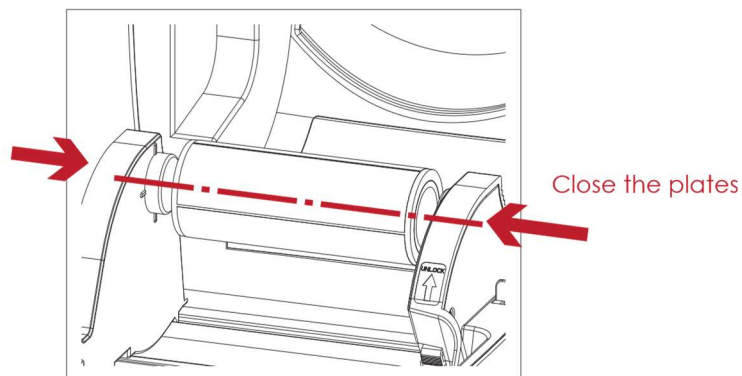
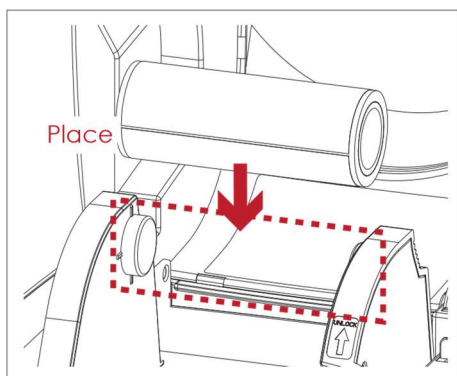
1. ラベルガイドプレートの固定用つまみを押してラベルガイドプレートを開く。



2. ラベルを挿入してラベルガイドプレートをラベル幅にあわせて調整してください。

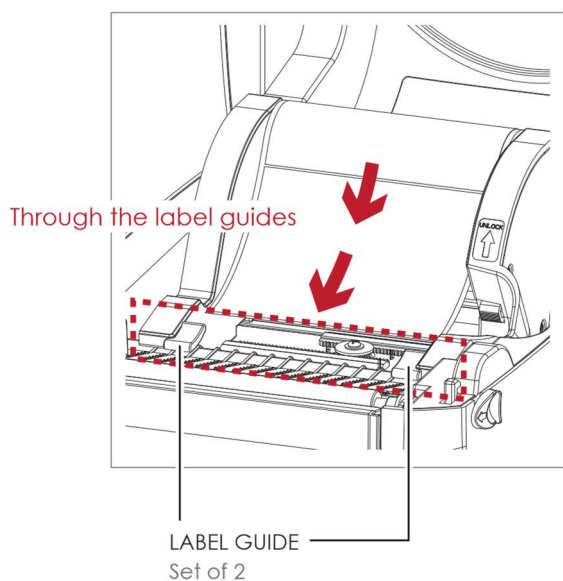
ラベルのコアとプリンター側の突起部を合わせてください。調整が済みましたら、固定用つまみを戻してください。

コアのサイズは 25.4mm ～

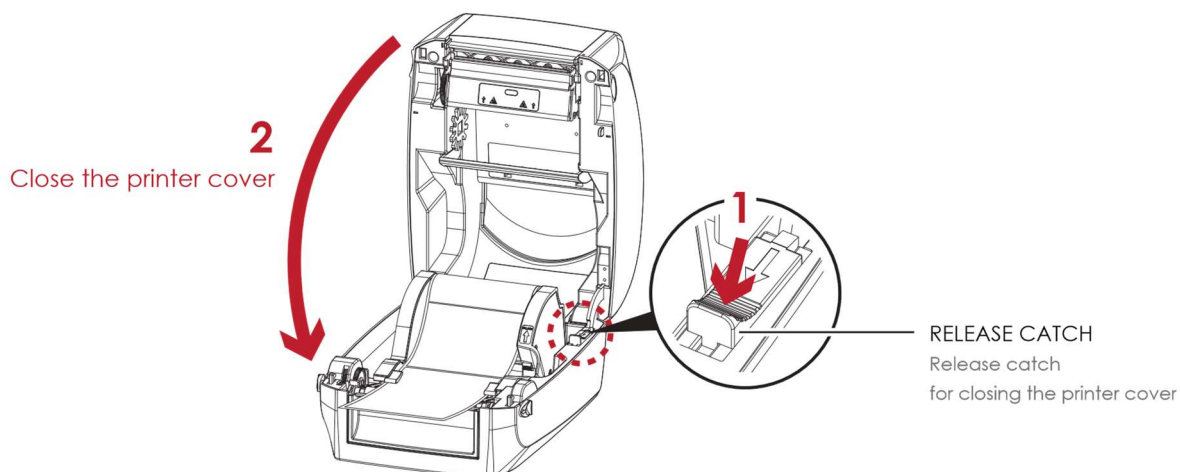


2 プリンター セットアップ

3.ラベルをラベルガイドに通してください。ラベルガイドは蛇行を防ぎます。



4.リリースつまみをおしてプリンターのカバーを閉じてください。.



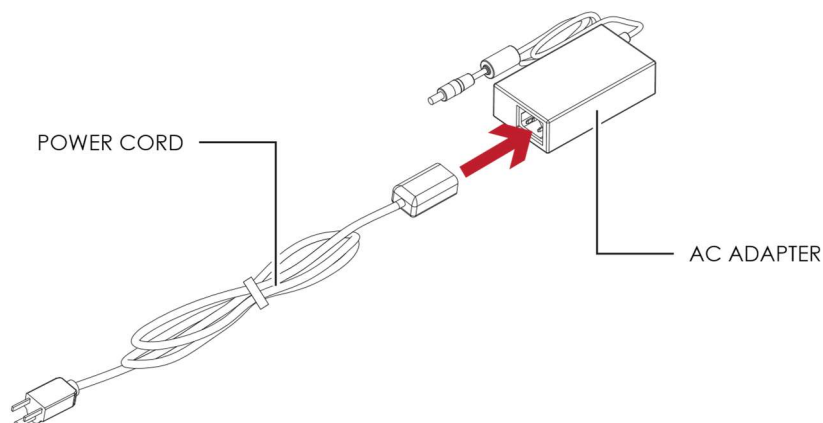
5.FEED ボタンをおしてラベルがスムーズに出てくるか確認してください。



2 プリンター セットアップ

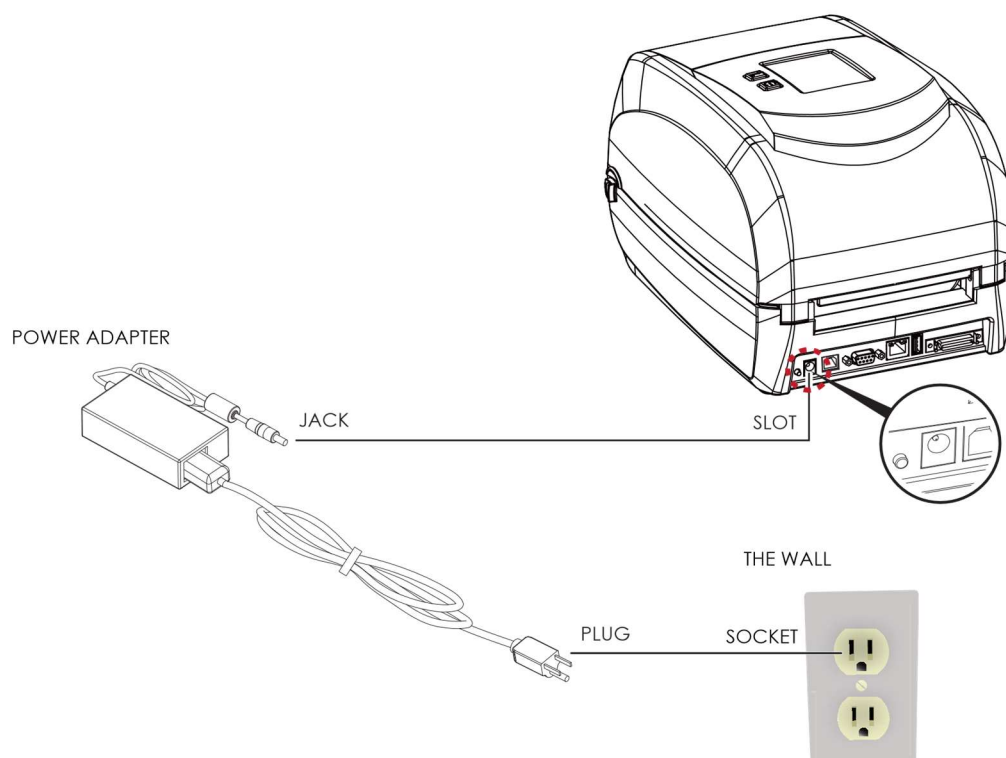
2.3 プリンターとパソコンを繋ぐ。

1. プリンターのスイッチがオフになっているのを確認ください。
2. AC アダプターと電源コードをつないでください。



3. 図のようにプリンターと電源コネクタ及びコンセントに接続をしてください。

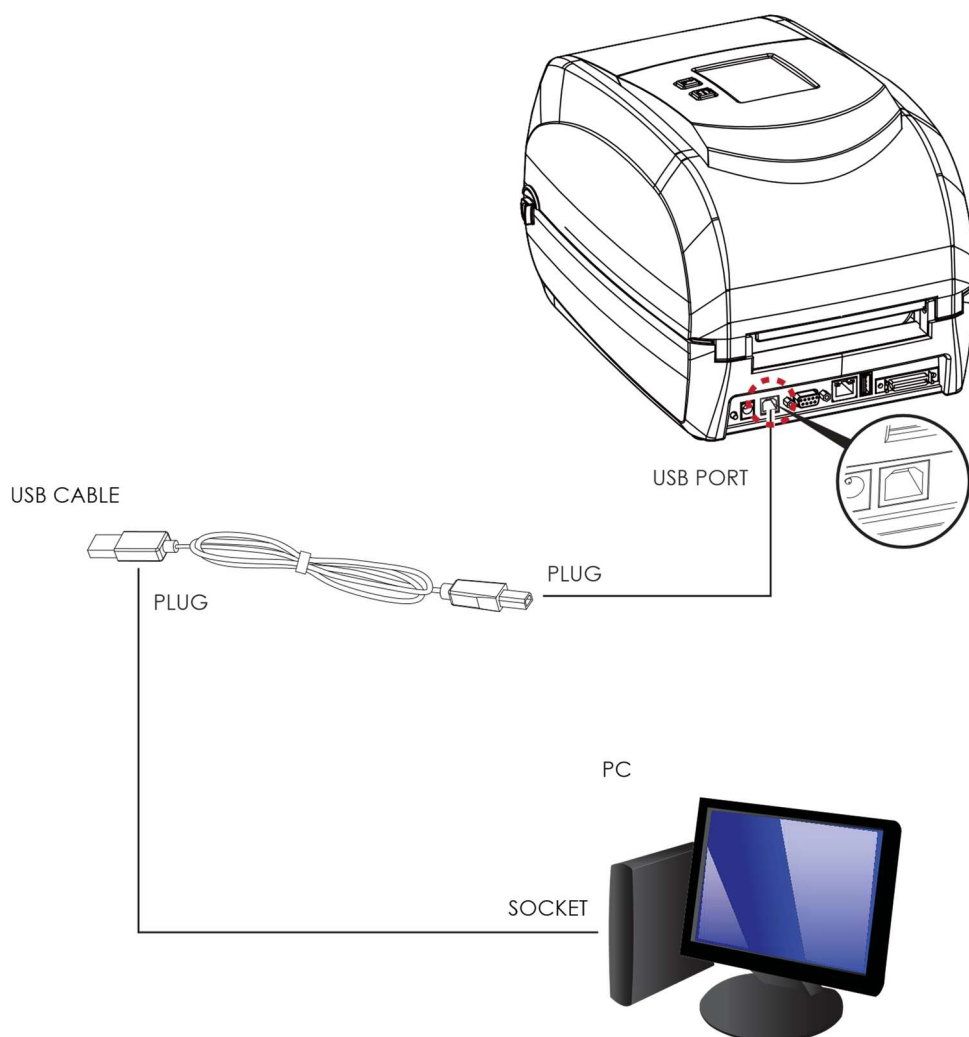
RT860i BARCODE PRINTER



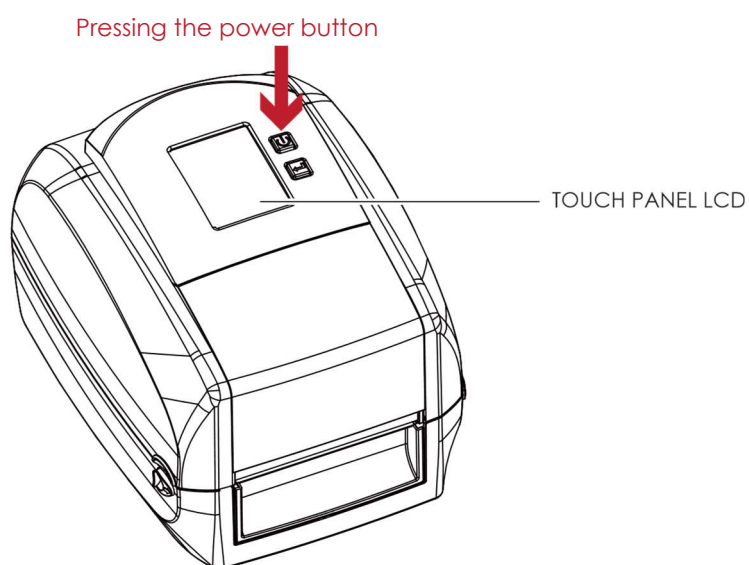
2 プリンター セットアップ

4.USB/RS232 ケーブルをプリンターとパソコンに繋いでください。

RT860i BARCODE PRINTER



5.パワーボタンを押してください。タッチパネルの LCD が点きます。



2 プリンター セットアップ

2.4 ドライバーインストール

以下のアイコンをクリック。

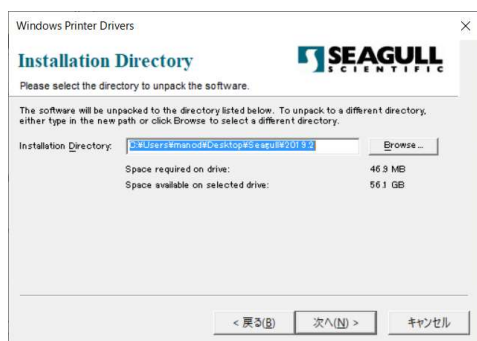


I accept theを選んで次へ



次へをクリック

完了をクリック

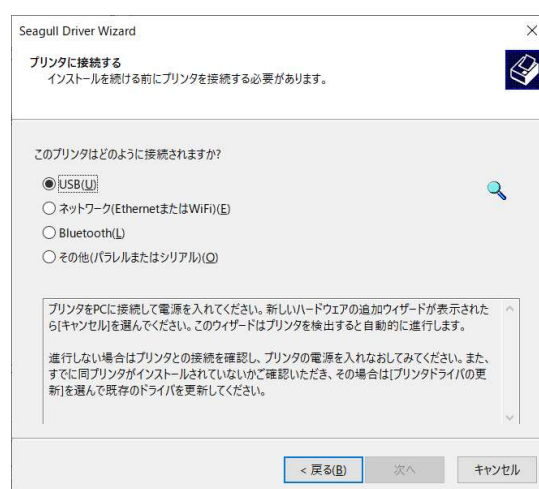


これはそのまま閉じてください

2 プリンター セットアップ

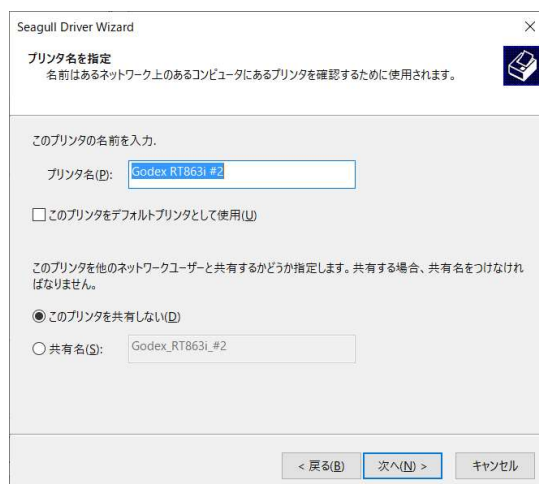
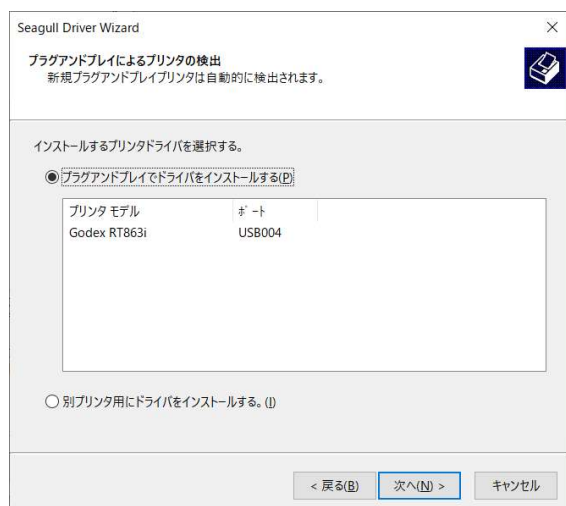
次へ

USB をプリンターに繋いで、プリンターの電源を入れてください



モデルを選択して次へ

次へ



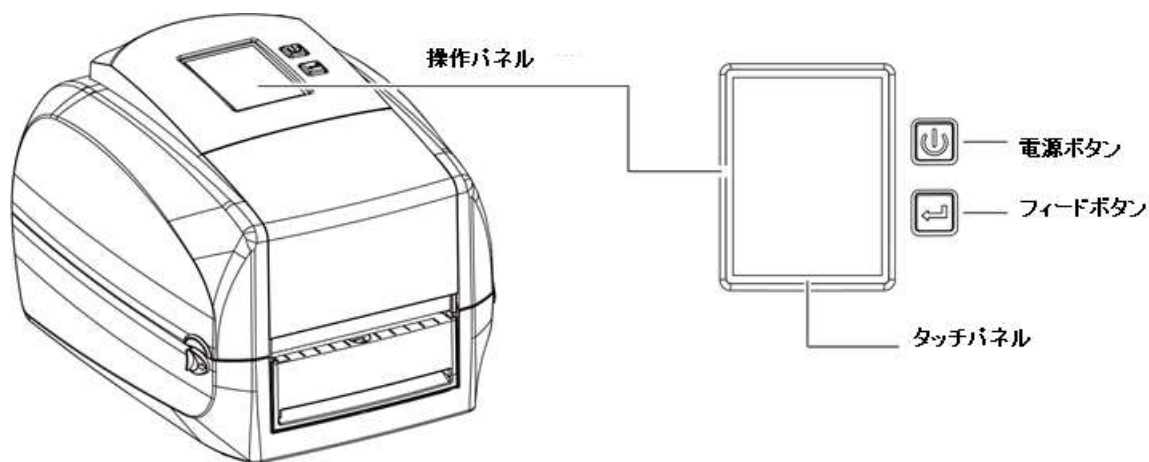
2 プリンター セットアップ

以下の画面にて完了になります。



3 プリンターのセッティングと操作

3.1 操作パネル



パワーボタン

プリンターの電源を入れます。スタートアップスクリーンが現れます。プリンターの準備が出来た場合、“READY”の文字が表示されます。

電源が入っている状態でボタンを押すと3秒後にプリンターの電源が切れます。

フィードボタン

フィードボタンを押すと、フィードボタンが放されるまでプリンターはメディアを進めます。連続ラベルを使用している場合は、FEED ボタンを押すと、ボタンが放されるまでメディアの長さが進みます。ギャップのあるメディアを使用している場合、フィードボタンを1回押すと、ラベルが1つだけ進みます。

ラベルが正しい位置で停止しない場合は、メディアの自動検出機能を実行する必要があります。セクション 3.4

ラベルのキャリブレーションとセルフテスを参照してください。。

ポーズボタン（印字中にフィードボタンを押す）

印刷中に FEED ボタンを押すと、印刷が中断され、LCD に「PAUSE ...」というメッセージが表示されます。フィードボタンをもう一度押すと、プリンターは印刷を再開します。例：10 ラベル印刷ジョブの実行中に、フィードボタンを押してプリンターを一時停止します。2 枚のラベルが印刷されています。印刷を再開し、残りの 8 枚のラベルを印刷するには、フィードボタンをもう一度押す必要があります。

印字のキャンセル（印字中にキャンセルボタンを3秒押す）

印刷中に FEED ボタンを3秒間押し続けると、現在の印刷ジョブがキャンセルされます。例：10 ラベル印刷ジョブの実行中に、フィードボタンを押します。2 枚のラベルが印刷されています。印刷ジョブはキャンセルされ、残りの 8 枚のラベルは印刷されませ。

3 プリンターのセッティングと操作

3.2 LCD インストラクション

始めましょう

パワーボタンを押して電源を入れてスクリーンを表示しましょう。

電源 ON



GoDEX
Barcodes Made **Easy**

2.004-140617

“READY”の表示が出ている時はプリンターは印字可能な状態です。タッチジェスチャーを使うとメイン画面やその他の設定画面に進みます。

3 プリンターのセッティングと操作



設定アイコンなど画面アイテムを選択する場合は、指で画面をタップします。

“READY”画面では3種類の機能の設定が可能です。

3 プリンターのセッティングと操作



"Main"アイコン
プリンターの詳細セッティング画面
に移ります。



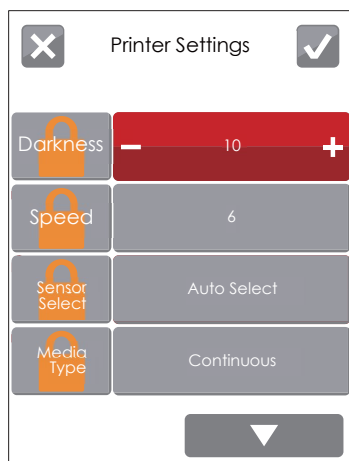
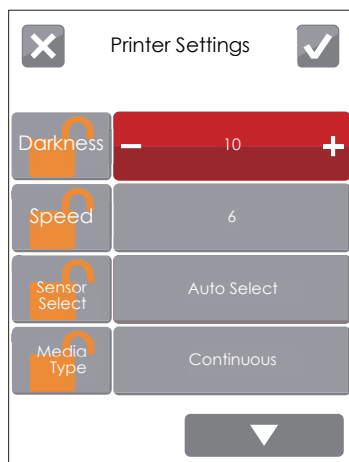
Wizard アイコン
以下の調整が可能です。
Darkness (熱量)、Speed (印字スピード)
MediaType(ラベル形状)、X・Yオフセット



Test アイコン
セルフテストページ
ラベルのキャリブレーションが可能です。

3 プリンターのセッティングと操作

Main → printer setting で Darkness(熱量)、Speed (印字スピード)、センサータイプ、ラベル形状をセッティングします。 保存する場合は、☒アイコン。保存しない場合は、☐アイコンをタッチしてください。



UNLOCK ロックしない



LOCK ロックする

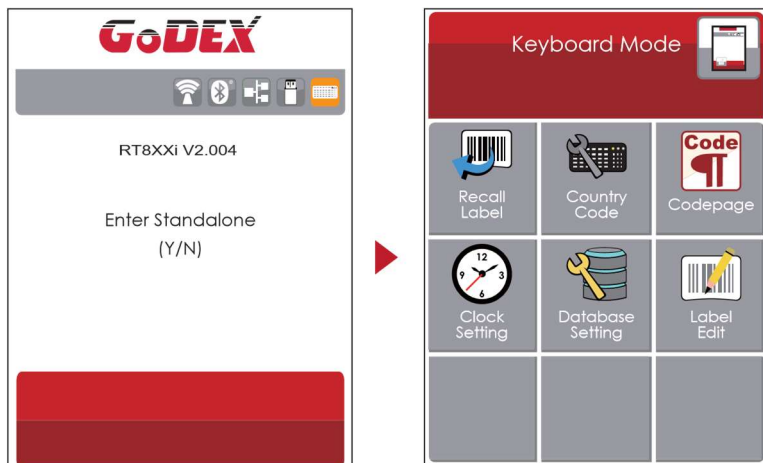
ロックをすると他のデバイスから変更が出来なくなります。

3 プリンターのセッティングと操作

キーボード モード

プラグインでプリンターにUSBキーボードをつなぐとLCDパネルは“Enter Standalone (Y/N)”と表示されます。

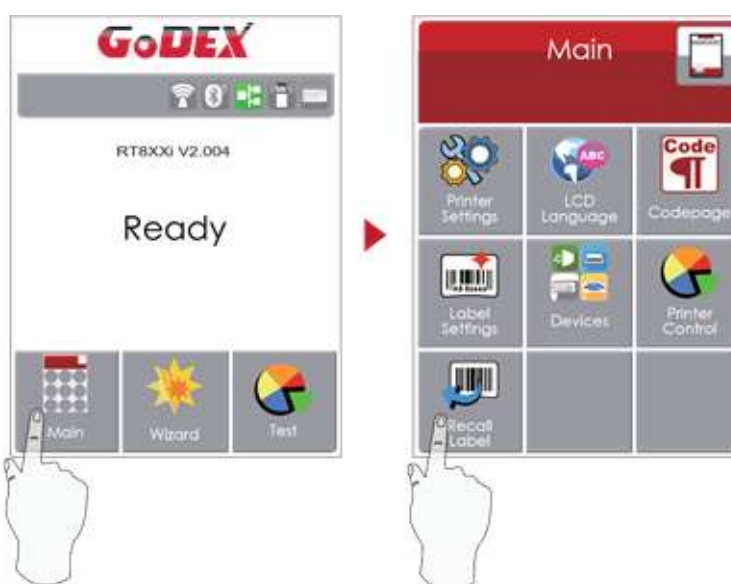
Yを押すとキーボードモードの操作メニューが出てきます。



プレビューラベル機能

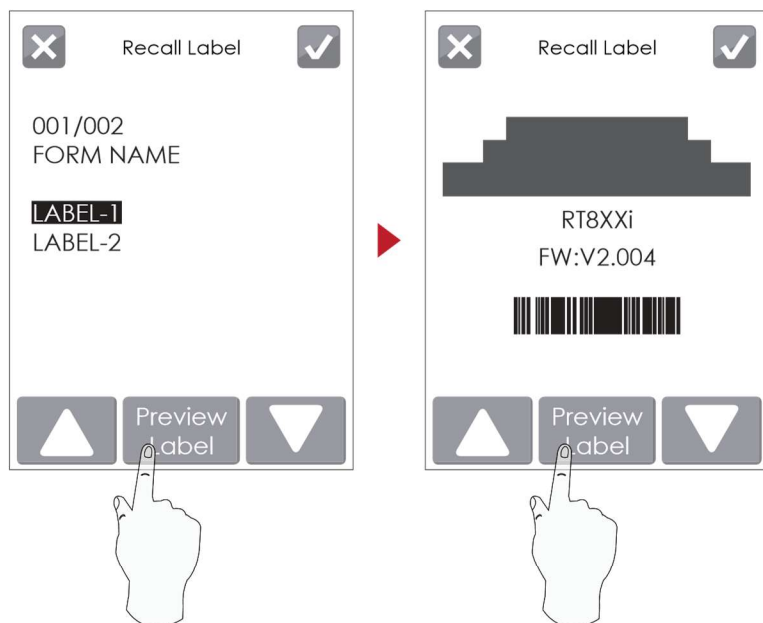
印字する前にラベルをプレビューすることができます。

Ready
状態からMAINを押して
メニューに行きます



3 プリンターのセッティングと操作

26



From the Recall Label Page
the touch panel shown on all labels,



Tap up to choose labels.

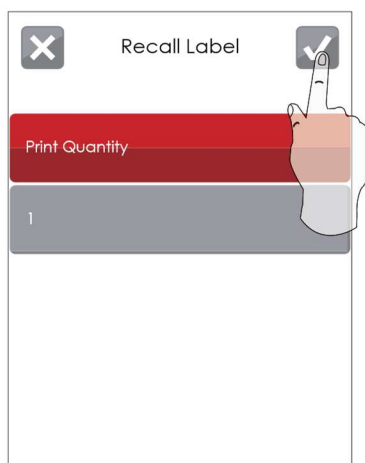


Tap down to choose labels.



Tap Preview Label can see printing label.

Keeping tap ☒ to next page



Print out selected label.

3 プリンターのセッティングと操作

3.3 LCD インターフェース機能

Main Page



印字スピード、熱量などを調整



言語設定 10種類から選択



特殊文字セット



ラベルのセッティング、印字の回転、印字位置の調整



USB、LANインターフェースのセッティング、時間、LCDの設定



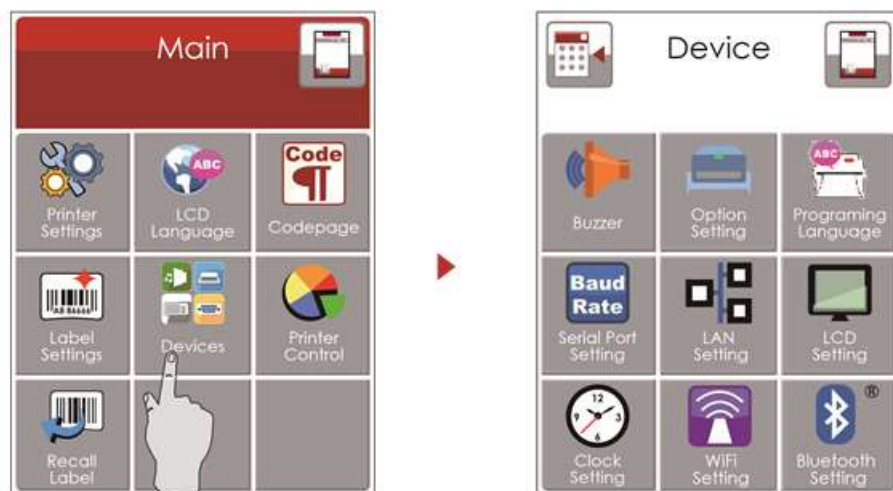
自己診断機能、ラベルのキャリブレーション、メモリのクリア



ラベルの再読み込みとプレビュー

3 プリンターのセッティングと操作

デバイスページ



ブザーのon/off 設定



カッターや剥離、アプリータの設定



プログラム言語の設定 Auto/EZPL/GEPL/GZPL/GDPL



シリアルポートの設定



LANポートの設定



LCDの設定。on/off パスワードの設定



日時の設定

3 プリンターのセッティングと操作

LCD のセッティングモード



プリンターセッティング



熱量	0-19
スピード	2-3
	オート
センサーセレクト	透過センサー
	反射センサー
ラベルの種類	ギャップ付きラベル
	アイマーク付きラベル
	連続紙ラベル
印字モード	ダイレクトサーマル
	熱転写方式
手切り位置調整	0-40
	OFF
Top of Form	FULL
	Door Open Only
	Auto
プリンター言語設定	EZPL
	GEPL
	GZPL
LCD言語設定	English
	Deutsch
	Français
	Español
	Italiano
	簡體中文
	繁體中文
	Türkçe
	日本語
	Русский



Code Page

850
852
437
860
863
865
857
861
862
855
866
737
851
869
Windows 1252
Windows 1250
Windows 1251
Windows 1253
Windows 1254
Windows 1255
Windows 1257



ラベルセッティング

回転	(0°、90°、180°、270°)
X-Offset	(-100 ~ +100)
Y-Offset	(-100 ~ +100)
Start Offset	(-100 ~ +100)

3 プリンターのセッティングと操作



デバイス

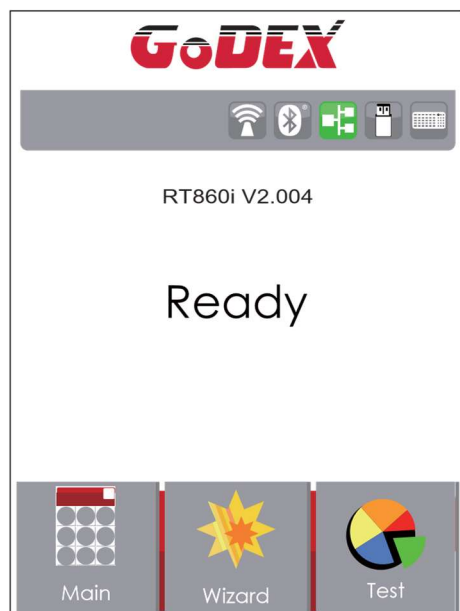
ブザー	OFF	
	ON	
オプション設定	None	
	Cutter	
	ラベル剥離	
	Applicator	
スマートバックフィード	OFF	
	ON	
シリアルポートセッティング		4800
		9600
		19200
	ボーレート	38400
		57600
		115200
		None
	Parity	Odd
		Even
	Data Bits	7
LAN 設定		8
		1
	Stop Bits	2
LCD 設定	DHCP	OFF / ON
	IP Address	0.0.0.0
	Subnet Mask	255.255.255.0
	Gateway	192.168.0.254
時計設定	Password	OFF / ON
		Correction
	Year	
	Month	
	Day	
	Hour	
	Minute	
	Display	OFF / ON
プリンターコントロール		Configuration
	テスト	Directory
		TPH Testing
		Dump Mode
	サンプルパターン	Self-Test page / Balance
	メモリセレクト	Internal / External
		Label Format
		Graphic
	クリアメモリ	Bitmap Fonts
		Ture Type Fonts
		Asian Fonts
		ALL
	Calibration 測長	
	Reset to Default	
ワイザード	Darkness	0-19
	Speed	2-3
		Label with Gaps ギャップ付き
	ラベルタイプ	Label with Marks マーク付き
		Continuous 連続紙
	X-Offset	-100 ~ +100
	Y-Offset	-100 ~ +100



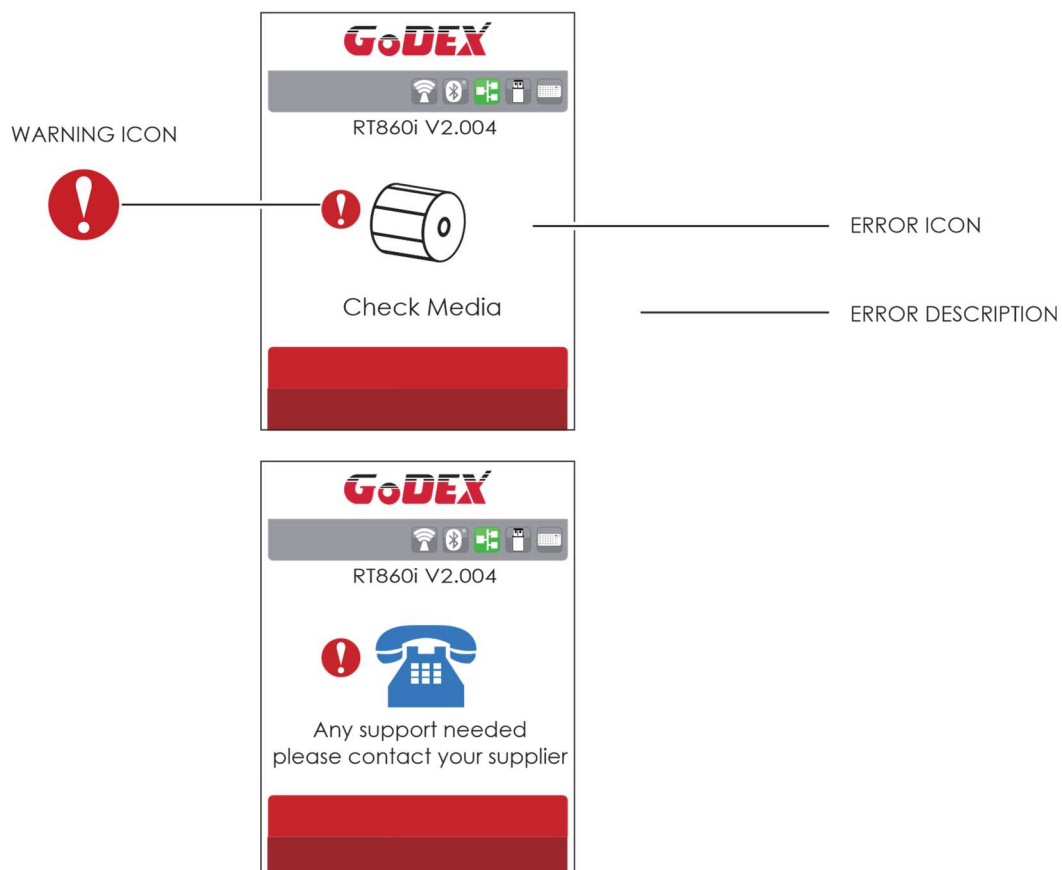
3 プリンターのセッティングと操作

LCD の表示

プリンターが印字可能状態になると“READY”の表示がでます。”READY”以外では印字出来ません。



もし何かプリンターエラーがある場合にはスクリーンにエラーが表示されます。
エラー表示に従ってエラーを解除してください。



3 プリンターのセッティングと操作

32

3.4 ラベルの測長（キャリブレーション）とセルフテスト

ラベル測長

プリンターは自動的にラベルの長さを測ります。

セルフテスト

セルフテストはプリンターの機能が正常かチェックします。

ラベルのサイズ測長とセルフテストの方法です。

1. ラベルを正しくセットします。
2. 電源を落とします。
3. フィードボタンを押しながら電源を入れます。LEDが赤く点滅したらフィードボタンを離します。

プリンターはラベル長さを測定します。

正しくラベルが測定されるとセルフテストの結果を印字します。

セルフテストの内容は以下の通りです。

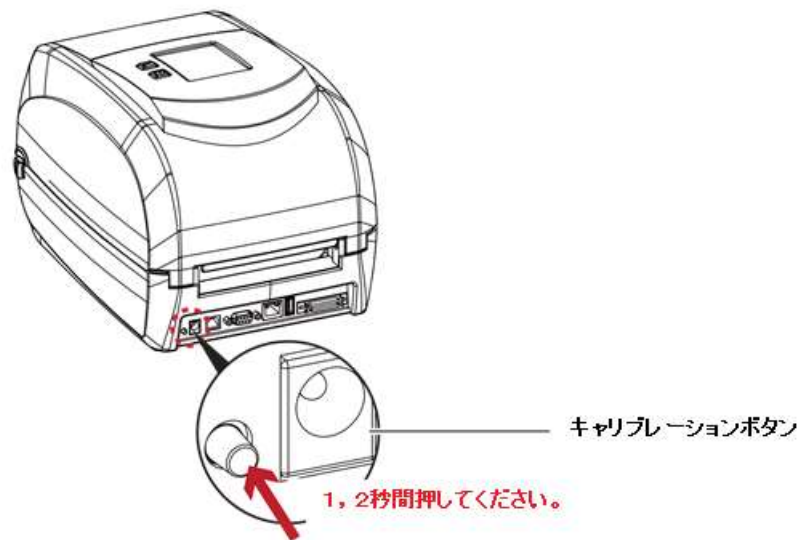
モデル&バージョン	RT860i VX.XXX
USB ID セッティング	USB S/N:12345678
Serial port セッティング	Serial port:96,N,8,1
MAC アドレス of ポート番号	MAC Addr:xx-xx-xx-xx-xx-xx
IP アドレスセッティング	IP xxx.xxx.xxx.xxx (DHCP_10MF)
Gateway セッティング	Gateway xxx.xxx.xxx.xxx
Sub-Mask セッティング	Sub-Mask xxx.xxx.xxx.xxx
Port ステータス	PORT State L S E U B
(デフォルト値は “1”、意味はオープン)	1 1 1 1 1
	#####
フォームの数	0000 FORM(S) IN MEMORY
グラフィックの数	0000 GRAPHIC(S) IN MEMORY
フォントの数	000 FONT(S) IN MEMORY
アジアフォントの数	000 ASIAN FONT(S) IN MEMORY
データベースの数	000 DATABASE(S) IN MEMORY
スケーラブルフォントの数	000 TTF(S) IN MEMORY
フリーメモリーサイズ	63980 KB FREE MEMORY
Speed, Density, Ref. Point, Print direction	^S3 ^H8 ^R000 ~R200 ~Q+0
Label width, Form length, Stop position	^W102 ^Q100,3 ^E16
Cutter, Label Dispenser, Mode	Option:^D0 ^O0 ^AT
Sensor Setting	Ref.:0.4 2.8 1.4 [2.4_8]
Code Page	Code Page:850

3 プリンターのセッティングと操作

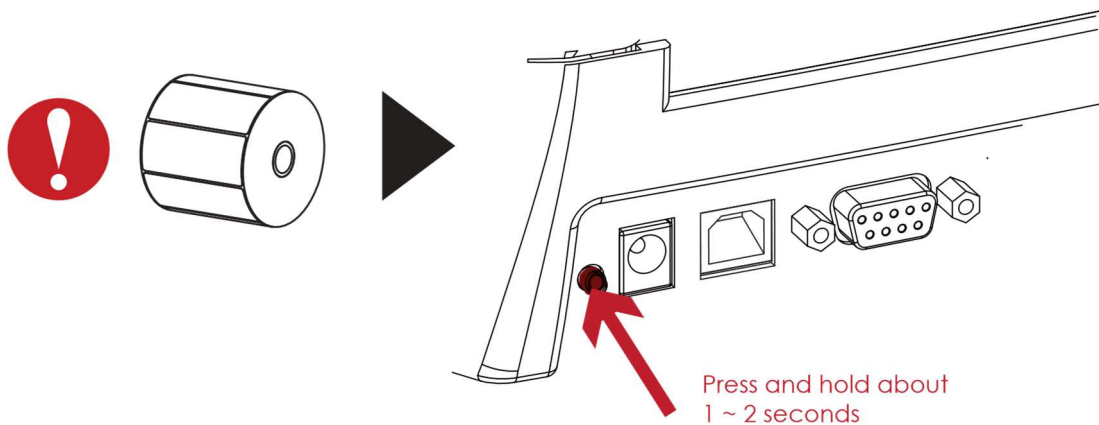
33

ラベル測長ボタン（キャリブレーションボタン）

メディアエラーが出た場合はハードウェアボタンを押してください。また、最初にラベルを使う場合やラベルのサイズや仕様が変わった場合、例えば、ギャップ付きラベルから連続紙や裏アイマーク付きなどに変える場合もこのボタンを押してください。



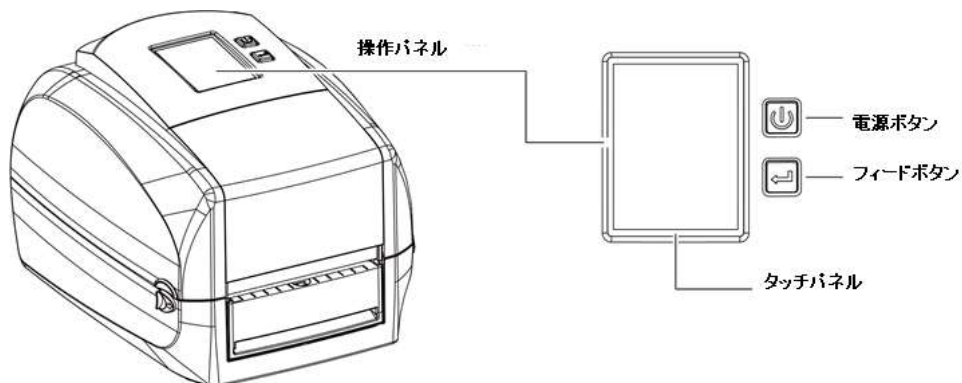
1～2 秒間しますとオートキャリブレーションが始まります。



3 プリンターのセッティングと操作

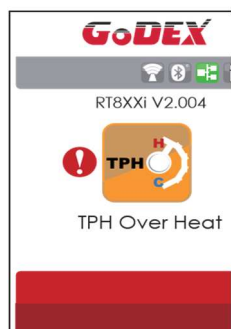
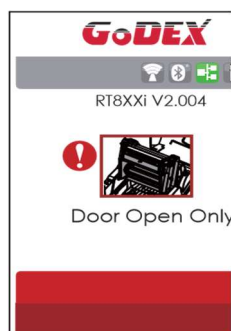
3.5 エラーアラート

プリンターの基本的な部分でエラーが発生した場合、LCDでのエラー表示とビープ音になります。以下の表を参照してください。



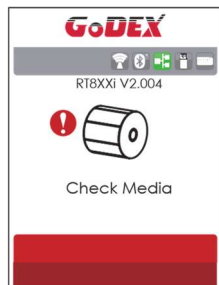
オペレーションパネル

ステータス



ステータス	音	状況	解決方法
ドアオープン	2 x 4 beeps	ラベルとリボンのセッティングに問題があります。	正しくセットしてください。
ヘッドが過熱状態	なし	プリンターヘッドの温度が高くなっています。	しばらくプリンタを休ませてください。
チェックリボン	2 x 3 beeps	リボンがセットされていない。	プリンターの設定がダイレクトサーマル印字になっているか確認する。
		リボンが終了しているかラベル供給のHリボンを交換してください。UBが動いていない。	ください。

3 プリンターのセッティングと操作



ステータス	音	状況	解決方法
チェックメディア	2 x 2 beeps	ラベルがありません	ラベルセンサーの位置が正しいかチェックしてください。エラーが継続する場合は再度、キャリブレーションボタンを押してください。
		ラベル終了	ラベルを入れ替えてください。
		フィードの問題	ラベルがプラテンロールに付着していてセンサーがギャップやアイマークを読み取れない。
ファイルエラー	2 x 2 beeps	メモリが満杯の場合 "File System full".	必要ないデータを削除するメモリを追加する。
		ファイルが見つからない場合 "File not found"	"~X4" のコマンドを使った場合、ファイルがあるかまたは名前が正しいか確認してください。
		ファイルの名前がダブっています。 "Duplicated Name".	ファイルの名前を変えてください。

